

永い歴史のなかで紡がれてきた人々の想い…いま、飛び立つ!!



# イカロスの翼

夏期企画展

薬師寺の  
発掘成果から見る  
近世と近代



薬師寺とイカロス  
いったい何が  
この2つを!?  
つなぐのか!?

2023年7月22日(土) - 10月1日(日) 平城宮跡資料館

入館無料  
入館無料

開館時間 | 9:00-16:30(入館は16:00まで) 月曜休館(祝日の場合は翌平日休館) 主催 | 独立行政法人 国立文化財機構 奈良文化財研究所  
特別協力 | 法相宗大本山 薬師寺 後援 | 文化庁、国土交通省近畿地方整備局 国営飛鳥歴史公園事務所、奈良県教育委員会、奈良市教育委員会、平城宮跡管理センター、毎日新聞社、  
近畿日本鉄道株式会社、奈良交通株式会社、NHK奈良放送局、日本航空協会

奈良時代、平城京に造営された薬師寺。

一方で、ギリシャ神話に登場する、蠟製の翼で空を飛ぶイカロスのエピソード。

## いったい何がこの2つをつなぐのか!?

680年、天武天皇によって藤原京で造営が始められた薬師寺。

710年の平城京遷都にともなって、今の場所に移建され、

以降1300年もの長い歴史を積み重ねて現在に至ります。

薬師寺にまつわる途切れることのない人々の想い、

そこから紡ぎ出された営みは私たちが生きる現代につながっています。

解体修理が行われていた薬師寺東塔は2020年に修理が完工し、

この春には盛大な落慶法要がおこなわれました。

伽藍復興や今回の解体修理のためにおこなわれてきた発掘調査では、

古代だけでなく近世や近代の遺物も出土しています。

その中には、イカロスをかたどった不思議な破片もありました。

今回の展示では、このイカロスと薬師寺とのつながりをあきらかにした最新の研究成果もご紹介します。

考古学や歴史学は、決して古い時代だけを対象にしているのではなく、

幅広く過去の人々の営みを復元する学問なのです。

普段見慣れない近世・近代の遺物から、あなたの知らない歴史を探ってみませんか。

# イカロスの翼

夏期企画展

### 薬師寺の 発掘成果から見る 近世と近代

2023年7月22日(土)~10月1日(日)



瓦各種  
(近世・近代)

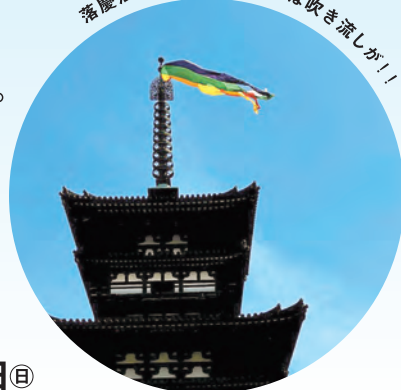
丸型鋳  
(江戸時代)

雁首  
(江戸時代)

重飾金具  
(近世)

古銭  
(江戸~大正時代)

落慶法要中、塔の相輪には吹き流しが!!



### 関連イベント

こども模型飛行機教室

8月4日 13~16時

於:資料館講堂 料金 500円

●資料館HPよりオンラインで申し込み

[小学生対象、先着順20組]

ギャラリートーク

7月28日、8月18・19日、9月8・16日

各日14時~

於:資料館企画展示室

●申し込み不要

夏休みこども質問会

8月18・19日 10~12時、15~16時

於:資料館休憩室

●申し込み不要

(混雑時は一人15分程度を目安とします)



薬師寺境内から発見された赤膚(あかはだ)焼の陶片  
(昭和時代)



破片をつなぎあわせみえてきた!!

イカロスの破片には、赤膚焼の若き陶工や飛行士を目指した女学生の想いが詰まっていました。戦争の影が忍び寄るなか、多くの人が「翼」に憧れ、空を見上げた当時の世相を追います。

復元して現れた  
イカロス文様のプレート



講堂出土土器埴具  
(江戸時代)



奈文研の  
研究員さんに  
奈良時代や  
考古学について  
質問してみよう!

独立行政法人 国立文化財機構 奈良文化財研究所  
**平城宮跡資料館**

<https://www.nabunken.go.jp/heiho/museum/>

〒630-8577 奈良市佐紀町 平城宮跡内

電車であられる方

近鉄大和西大寺駅北口から東へ徒歩10分

車で来られる方

平城宮跡資料館北側駐車場をご利用ください



平城宮跡  
資料館HP



平城宮跡資料館  
公式Twitter



お問い合わせ

Tel. 0742-30-6753

奈良文化財研究所 連携推進課

入館無料・駐車場無料

駐車場には限りがございますので、  
できるだけ公共の交通機関をお使いください。